

事業シート(令和4年度予算)

事業名	61115 商店街振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・中心市街地の回遊性を構築し、多くの人々が訪れる商店街の形成に努めます。また、空き店舗、空き家などを活用したチャレンジショップ・カレッジショップ(大学生関連の店)の出店を支援します。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費		産業振興計画				
			目	1	商工振興費		根拠計画				
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の回遊性の向上を図る。	概要	・商店街機能強化事業に対する助成
----	----------------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	352店		-
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	28.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	2,800	200	2,990			
特定財源	国費(まちなみ環境整備事業費 1/2)	1,300	0			
	県費					
	その他(景観まちづくり刷新事業雑入)					
一般財源	1,500	200	2,990			
個票枝番	主な事業内容					
	商店街の機能強化に資する事業に対する助成	200	200	200		
	商店街リバーサイド修景事業に対する助成	2,600	0			
	中小企業高度化事業に対する事業			790		
	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成			2,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		7,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,989	2,990	990	△ 2,000	
2,989	2,990	990	△ 2,000	
査定額	説明			
200				
790				
0				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーサイド修景事業については、商店街が中心となって取り組んでおり、当該事業を含めて、国のアドバイザー派遣制度を活用しながら、関係機関が一体となったワークショップを開催し、今後のまちづくりの方向性を検討している。 ・商店街機能強化は、四つ葉便所維持管理事業のみ実施した。
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社及び商店街との連携に加え、タウンマネージャーを活用し、中心市街地の活性化を図る。 ・本町会によるアーケード修繕に対する支援を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R2完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・まちの魅力アップ応援事業補助金について積算内容を精査

事業シート(令和4年度予算)

27.雇用・産業創出課2

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・中心市街地の回遊性を構築し、多くの人々が訪れる商店街の形成に努めます。また、空き店舗、空き家などを活用したチャレンジショップ・カレッジショップ(大学生関連の店)の出店を支援します。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費	根拠計画画	産業振興計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積を図る。	概要	・中心市街地の活性化事業に対する助成 ・中心市街地における自己居住用の住宅の新築・取得・空き家の改修に対する助成 ・まちづくり会社が主体となって実施する中心市街地活性化の事業に対する助成
----	--	----	---

総会計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	352店		-
歩行者・自転車通行量	18,574人		-
公共施設利用者数	126,514人		-
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	28.1		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	56,999	34,301	171,810			
特定財源						
国費 (創業支援事業費 1/2、まちなみ環境整備事業費 1/2)	4,150	5,454	60,500			
県費 ()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、景観まちづくり刷新事業雑入、賑わい創出施設(仮称)使用料)	5,300	7,400	42,000			
一般財源	47,549	21,447	69,310			
個票枝番	主な事業内容					
	中心市街地の活性化事業に対する助成	34,540	19,368	31,000		
	タウンマネージャー等の育成に対する助成	6,800	4,711	6,800		
	宮川人道橋左岸の賑わい創出施設整備	11,169	9,434	133,910		
	中小企業高度化事業に対する事業	790	788			
	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成	3,600	0			
◎ 1	宮川人道橋左岸の賑わい創出施設の運営					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		46,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
49,237	46,942	46,942	△ 124,868	
1	1	3,001	△ 38,999	
49,236	46,941	43,941	△ 25,369	
査定額	説明			
34,000				
6,800				
6,042				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗対策事業補助金等(31件) ・まちなか活性化イベント補助金(0件) ・サマーフェスティバル補助金(中止) ・まちなか居住促進事業補助金(8件) ・まちの魅力アップ応援補助金(0件) ・宮川人道橋左岸の賑わい創出施設的设计
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、まちなか活性化イベントやサマーフェスティバルが中止となった。 ・まちづくり会社と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。 ・商店街の魅力アップの取り組みにかかる助成実績は0件であったが、関係機関が一体となったワークショップを開催し、まちづくりの方向性の検討を重ねる取り組みを行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社との連携に加え、産業振興の推進役となるタウンマネージャーを育成するとともに、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。 ・宮川人道橋左岸における賑わい創出空間の整備をすすめる。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R2完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・賑わい創出施設(仮称)の運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・中心市街地の活性化事業に対する助成(商店街街路灯改修等補助)について 終期を設定
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

27.雇用・産業創出課2

61120

主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課	
枝番・内容	1 宮川人道橋左岸の賑わい創出施設(仮称)運営		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	6	商工費			
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線			2796
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月			R4.1

事業の目的・概要(Plan)

目的	・宮川左岸行神橋周辺の回遊性の向上と賑わいの創出	概要	・旧大政染物店の母屋や土蔵を活用し整備した、案内所、休憩所、多目的スペースなどを有する施設を運営
----	--------------------------	----	--

【参考】R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R4予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	6,042
主な経費	宮川左岸賑わい創出施設(仮称)の運営費を計上	
対前年度増減額(当初予算)		6,042

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・運営費(消耗品、電気使用料、上下水使用料、通信費、委託料等) 6,042
[スケジュール]	・4月～3月 施設運営

事業シート(令和4年度予算)

27.雇用・産業創出課_4

事業名	61140 創業支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 起業者の育成や創業後の継続的な支援などにより起業・創業を促進する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 創業支援資金融資制度の実施 保証料補給及び利子補給 岐阜県創業支援資金融資の実行を受けた事業者に対する助成 特定創業支援の認定を受けた起業家への初期投資に対する支援 起業家受入環境の整備 特定創業支援事業補助金受給者に対するフォローアップ
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬	(H30) 3,961千円		(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(H30) 7,054千円		(R6) 7,800千円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2			R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		93,900	87,735	71,400			
特定財源	国費(創業支援事業費 1/2)		650				
	県費()						
	その他(県保証協会融資預託金元金収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	24,101	7,500	20,000			
一般財源		69,799	79,585	51,400			
個票枝番	主な事業内容						
	特定起業家に対する助成	54,000	48,130	45,000			
	起業家受入環境の整備	1,900	1,299	1,900			
	県制度融資に対する助成	3,000	1,323	2,000			
	市創業支援資金融資	25,000	22,098	22,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		67,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
69,458	62,240	62,240	△ 9,160	
20,000	20,000	36,000	16,000	
49,458	42,240	26,240	△ 25,160	
査定額	説明			
36,000				
1,690				
2,300				
22,250				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市創業支援資金融資利用者への利子補給 (31件) 市創業支援資金融資利用者への保証料補給 (4件) 県創業支援資金融資利用者への利子補給 (48件) 特定創業支援事業補助金(54件) 飛騨高山インキュベーションセンターの運営
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 特定創業支援事業補助金の効果により、地域に起業の機運が醸成されおり、創業しやすい環境が維持できている。 インキュベーション施設入居者に対し、事業が軌道にのるよう、関係機関と連携しながらフォローアップに努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 地域に波及効果をもたらすための起業家を育成するインキュベーション施設となるよう関係機関と一緒に利用者に対するフォローアップを行い、起業家の増加を目指す。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 特定創業支援事業補助金の見直し ⇒補助対象経費を精査(開業日1年以内のものに限定) ⇒補助率を10/10から1/3に見直し
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 特定創業支援事業補助金について、事業見直しにより金額を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

27.雇用・産業創出課_4

61140

事業シート(令和4年度予算)

27.雇用・産業創出課 5

事業名	61150 企業誘致対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	自然エネルギー産業や自然・森林資源を活用した新たな産業(商品開発など)の育成を支援します。	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築			
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	商工振興費							
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市内で地域住民や移住者が安定して働き、暮らせるようにする。(定住人口の増加) 産業構造の多様化を図るとともに、多様な働き方が選択できる環境を整える。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 企業の立地環境(立地適地及び優遇制度等)を整備し、企業訪問の実施や人的ネットワークの活用により、誘致活動を展開 都市部における企業の立地促進に向けたお試しサテライトオフィスの運営
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
企業立地助成制度による新規常用雇用者数(年間)	98人		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		107,687	68,070	88,235		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	6,100	6,100			
一般財源		101,587	61,970	88,235		
個票枝番	主な事業内容					
	企業の市内への立地促進に対する助成	95,000	59,960	77,420		
	飛騨高山お試しサテライトオフィス管理・企業誘致	6,315	4,051	6,515		
	サテライトオフィスの開設に対する助成	2,000	0	2,000		
	飛騨高山お試しサテライトオフィスの整備等	4,372	4,059			
	サテライトオフィス誘致支援業務の委託			2,300		
	飛騨高山お試しサテライトオフィス利用促進に対する助成					

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		108,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
70,088	68,270	68,270	△ 19,965	
70,088	68,270	68,270	△ 19,965	
査定額	説明			
59,320				
6,150				
2,000				
0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進制度補助金 雇用促進助成金(8件 98人) 事業所等設置助成金(11件) 事業所等借上助成金(2件) 事業所等新設助成金(0件) 飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営 サテライトオフィス誘致に係る人材育成のため、民間企業に職員を派遣。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 制度の効果を検証し、市外からの企業誘致の実績につながるよう取り組む必要がある。 広大な市域に有する自然、歴史、文化などの地域資源を周知するとともに、ITなどの最新技術等により地域課題の解決につながる企業のサテライトオフィス等の誘致に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 都市部の企業のサテライトオフィスの立地促進に向け、飛騨高山お試しサテライトオフィス利用企業の市内でのオフィス開設支援などの取り組みを進める。 ITやクリエイティブ産業などのサテライトオフィスを誘致するため、マッチングイベント等へ参加する。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致及びサテライトオフィス誘致に必要な経費を計上 飛騨高山お試しサテライトオフィス利用促進に必要な経費を計上 県企業誘致推進協議会からの脱会
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	61200 シルバー人材センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	労政振興費		根拠計画			
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者に就業の場を提供することで、生きがいや働きがい、社会参加による充実感を与え、高齢者の活気のある社会の実現を図る。	概要	・シルバー人材センターの運営に対する助成
----	--	----	----------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		20,100	20,100	20,100		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		20,100	20,100	20,100		
個票枝番	主な事業内容					
	市シルバー人材センターに対する助成	20,000	20,000	20,000		

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	20,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
20,100	20,100	20,100	0
20,100	20,100	20,100	0
査定額	説明		
20,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 758人 受注件数 3,573件(請負:3,536件、派遣:37件)
評価等	・シルバー人材センターの運営については、受注の拡大を図り、自己財源の確保を促していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	61210 若者定住促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・若者の市内への定住を図る。	概要	・UJターン就職をした若者に対し、賃貸住宅の家賃の一部を助成 ・UJターン就職をした若者に対し、奨学金返済の一部を助成
----	----------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
若者定住促進事業補助対象者の市内定住率(過去5年間)	73%		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		133,450	111,090	119,420		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(若者定住団地使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	910	910			
一般財源		132,540	110,180	119,420		
個票枝番	主な事業内容					
	UJターン就職者に対する家賃助成	46,000	36,321	44,000		
	UJターン就職者に対する奨学金返済助成	67,000	57,627	75,000		
	Uターン就職者に多雨する奨励金	16,900	16,900			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	128,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
107,282	103,280	103,280	△ 16,140
		40,592	40,592
107,282	103,280	62,688	△ 56,732
査定額	説明		
31,000			
72,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・Uターン就職奨励金 169件 ・若者定住促進事業補助金(家賃助成) 284件 (うち新規補助金交付 84件) ・奨学金返済支援事業補助金 375件 (うち新規補助金交付 89件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・市内へのUJターンの状況と事業効果の検証の結果、Uターン就職奨励金、若者定住促進事業補助金及び奨学金返済支援事業補助金の見直しを行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市の魅力の発信やライフスタイルの提案などのプロモーション活動や都市圏へのアプローチの強化など移住希望者のサポート体制を充実するとともに、子どもたちが地域や企業を学ぶ郷土教育の充実、地元を離れてからもつながりを持ち続ける取り組みを強化する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	61215 事業所内保育施設運営費等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	商工費		根拠計画 産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	労政振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世代が働きやすい職場環境づくりを推進する。	概要	・中小企業が事業所内に設置する事業所内保育施設の運営費等に対する助成
----	---------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		11,000	4,783	7,500		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		11,000	4,783	7,500		
個票枝番	主な事業内容					
	中小企業が行う事業所内保育施設運営費等に対する助成	11,000	4,783	7,500		

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		11,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,900	6,900	6,900	△ 600	
6,900	6,900	6,900	△ 600	
査定額	説明			
6,900				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業事業所内保育施設運営費補助 2件 ・夜間保育に要する費用への助成 0件
評価等	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。 ・市内企業の労働力確保に向けた事業所内保育の取り組みを一層促進するため、夜間保育に要する費用への助成など補助を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和4年度予算)

27.雇用・産業創出課 9

事業名	61220 勤労者融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労者の生活の安定、福祉の向上を図る。	概要	・勤労者生活安定資金融資 ・保証料補給(生活安定資金融資)
----	----------------------	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬	(H30) 3,961千円		(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(H30) 7,054千円		(R6) 7,800千円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	145,900	120,370	96,330			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(勤労者生活安定資金融資預託金元金収入等)	140,000	120,000	95,000			
一般財源	5,900	370	1,330			
個票枝番	主な事業内容					
	勤労者生活安定資金融資	70,000	50,000	40,000		
	勤労者住宅資金融資	70,000	70,000	55,000		
	令和2年7月豪雨災害復旧支援融資に対する助成	400	23	240		
	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	3,000	15	180		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	121,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
56,534	56,550	56,550	△ 39,780
56,000	56,000	56,000	△ 39,000
534	550	550	△ 780
査定額	説明		
17,000			
39,000			
50			
10			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者生活安定資金融資の借入に対する支援 保証料補給 9件 育児介護休業資金融資の借入に対する支援 利子補給 2件 災害復旧支援融資 利子補給 30年度分 2件 2年度分 2件 新型コロナウイルス対策融資 保証料補給 1件 新型コロナウイルス対策融資 利子補給 1件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者の育児介護休業時の支援など生活の安定を図るため、低利融資制度を継続する必要がある。 豪雨災害により被害を受けた勤労者への利子補給による生活支援を行い被災者の経済負担の軽減が図られた。 新型コロナウイルス対策融資に対する市民・勤労者の借入に対する経済負担の軽減を図るため、利子・保証料補給制度を創設した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活の安定のためにさらなる制度の周知を図りながら、次年度以降も事業を継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

27.雇用・産業創出課 9

61220

事業シート(令和4年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適した労働環境の構築	
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	労政振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働全般にわたる情報の収集、提供を行い、雇用の安定と勤労者の福祉向上、住民福祉の向上を図る。 中高年齢者の雇用に結び付く就職面談会等を実施し、安定して働ける環境整備を図る。 地元企業を知る機会を提供することで、子どもたちを地場産業の担い手とするためのきっかけづくりとする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所の開設による相談事業、各種労働情報の収集、メールマガジン等による情報提供の実施 就職面談会やパート就職面談会の開催 インターンシップの促進 地場産業を体験する機会の提供
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	30.8%		↗
雇用者1人あたりの雇用者報酬	(H30) 3,961千円		(R6) 4,300千円

2.事業の実施結果等(Do)

		R2			R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		483,930	78,403	3,590			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,000	1,000				
一般財源		482,930	77,403	3,590			
個票枝番	主な事業内容						
	インターンシップ受入事業者に対する助成	600	0	300			
	子ども夢創造事業(しごと体験)	1,000	0	1,000			
	雇用調整助成金に対する上乗せ補助(新型コロナウイルス対策支援)	480,000	76,259				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		4,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,798	3,310	3,310	△ 280	
3,798	3,310	3,310	△ 280	
査定額	説明			
300				
1,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所の求職等相談件数 6件 労政555(メールマガジン)の配信 10回 飛騨地域就職ガイダンスの開催(5、6、8月中止)、3月開催 参加者141人 高山市オンライン就職ガイダンスの開催(平均視聴者数 9月:28人/社、2月:14人/社) 高校生就職ガイダンスの開催 3月開催 参加者205人 雇用調整支援事業補助金 233件 新型コロナウイルス対策勤労者休業支援事業 10件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。 新型コロナウイルス対策として、オンラインを活用した就職ガイダンスを開催した。 新型コロナウイルス対策として、市内事業所の雇用の維持、勤労者の雇用の継続を支援した。 新型コロナウイルス感染防止のため、子ども夢創造事業を中止した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所は、雇用の安定を図るため、次年度以降も継続する。 就職ガイダンス等は、利用者の増加を図りながら事業を継続する。 インターンシップが促進されるよう支援制度の周知を図るとともに、人材確保に向けた取り組みの強化を図る。 新型コロナウイルス感染症が市内事業者の雇用に与える影響に注視しながら、雇用の維持・継続に対する支援を適宜実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 高校生地元企業見学会の実施に必要な経費を計上 勤労対策事業等補助金(雇用促進協議会補助金)の見直し ⇒運営補助から事業補助に見直し
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	61240 働き方改革推進事業	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	1	商工費		根拠計画				産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	労政振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	誰もが働きやすい環境を整備することにより、若者や女性、高齢者、障がい者、外国人などが能力を活かして活躍できる環境づくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革に関する情報提供や啓発 労働実態の把握 働き方改革に取り組む企業の育成
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	30.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		400	308	400		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		400	308	400		
個票枝番	主な事業内容					
	働き方改革に関するセミナー	400	308	400		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
400	400	400	0	
400	400	400	0	
査定額	説明			
400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・働き方改革セミナーの開催(9、10、11、12月開催)
評価等	・新型コロナウイルスの影響により、これまでの働き方が大きく見直される中、働き方改革関連法や、多様な働き方、生産性向上をテーマとしたセミナーを開催し、働き方改革に対する意識啓発を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 <input type="checkbox"/> <p>・働きやすい会社を目指すことで、人材を呼び込み、安定的な雇用を確保していくために、引き続き働き方改革を促進する。</p>

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 <input type="checkbox"/>

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに